

2Way電池式 コードレスオプティカルマウス

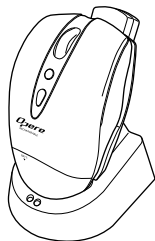
Opere

RECHARGEABLE

オペレ

MUS-CST14シリーズ

取扱説明書



はじめに

この度は、ロアス製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使い下さい。

また、お読みになった後も本書を大切に保管して下さい。

安全にご使用頂くために

本製品は安全に充分配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。

ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守って下さい。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示事項を守らないと、火災や感電などにより、人が死亡又は重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

この表示事項を守らないと、感電やその他の事故により、人が重傷又は物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。



禁止



分解禁止

これらの記号は、禁止の行為である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な禁止内容を記載しています。



強制



電源プラグを
抜く

これらの記号は、行為の強制又は指示する内容である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な指示内容を記載しています。



警告



分解禁止



内部を開けない。分解、改造をしない。

火災・感電・故障の恐れがあります。内部の点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店にご依頼下さい。



禁止



指定する種類の充電電池、及び指定容量以外の充電電池は使用しない。

本製品で、指定する種類以外の充電電池、また指定外容量の充電電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂・故障する事があります。指定する充電電池の種類/容量は、13ページをご覧ください。



禁止



水で洗ったり、水のある場所で使用しない。

水につけたり、濡らしたりしないで下さい。また、風呂場など水が入りそうな場所での使用はしないで下さい。火災・感電・故障の原因になります。



警告



禁止



電池の+-を逆にして、マウスに挿入しない。
動作又は充電できないばかりか、液漏れ・発火・破裂・故障する事があります。



禁止



日本国外では使用しない。
本製品の使用は、日本国内専用に設計/製造されており、日本国外では電源電圧が異なりますのでご使用できません。

This product is designed for use in JAPAN only and can not be used in any other countries.



禁止



金属の端子部分を、針金などの金属で接続しない。
充電の為の金属接点部分や、充電電池の+-接点部分を針金・ヘアピン・ネックレスなどの金属製品で接続しないで下さい。
またこれらの製品と一緒に保管したり、持ち運んだりしないで下さい。
火災・感電・破裂・故障する事があります。



電源プラグを抜く



万が一、異常が発生したら...
煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生した時は、異常が充電器側の場合すぐにコンセントからACアダプタを外し、パソコンとの接続ケーブルを外して下さい。
異常がマウス側の場合、注意して電池を取り出して下さい。



注意



電源プラグを抜く

長期間ご使用にならない時は、充電器とパソコンとの接続ケーブルを外し、コンセントからACアダプタを外して下さい。
また、マウスの電池は取り出して下さい。



禁止

異なる容量の充電電池を混ぜて使用しないで下さい。
また、新旧の充電電池を混ぜて使用しないで下さい。



禁止

発熱体の近くで充電しないで下さい。
充電電池の液漏れ・発熱・破壊の原因になります。



注意



禁止

湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く等の場所では使用・放置しないで下さい。



禁止

充電器やマウスの金属端子部分に触らないで下さい。
感電する事があります。



強制

充電器の充電端子部やマウスの電池端子部が汚れたら、柔らかい布で拭き、端子をきれいにしてからご使用下さい。

ご使用の前に

I. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認下さい。
万が一不足等がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンター、または販売店までご連絡下さい。

- ◇ マウス本体
- ◇ 充電器
- ◇ ACアダプタ
- ◇ 取扱説明書 & 保証書(本書)
- ◇ マウスユーティリティ取扱説明書
- ◇ 受信機
- ◇ 変換アダプタ
- ◇ ニッケル水素充電電池 2本
- ◇ マウスユーティリティ CD-ROM

II. 本製品の特徴

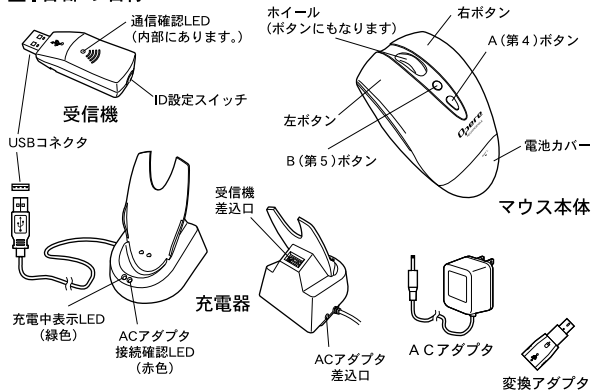
本製品は自宅や勤務先など机上でパソコンを使用する場合(デスクトップ用途)と、持ち運んで外出先で使用する場合(モバイル用途)の両方に適した、充電電池と乾電池の両方を使用できるコードレス光学マウスです。

通常の使用(デスクトップ)では、充電電池を使用する事で電池のランニングコストを抑える事ができ、外出先の使用(モバイル)では、コンパクトになった受信機を充電器から取り外し、電池を乾電池(アルカリ乾電池等)に交換すれば、充電器とACアダプタを一緒に持ち運ぶ必要がありません。

さらに本製品は、ホイールの下に2つのサイドボタンを搭載した5ボタンマウスです。(5ボタンとは、右・左・ホイール・サイドA・サイドBの合計ボタン数の事です。)このサイドボタンは、Microsoft Windows Me,2000,XPではその標準仕様として、Aボタンのクリックで「進む」、Bボタンのクリックで「戻る」の機能として動作しますが、付属のマウスユーティリティをインストールする事でそれ以外の様々な機能を割り当てる事ができます。

(なお、Windows 98では標準対応されておらず、必ずマウスユーティリティのインストールが必要です。)

Ⅲ.各部の名称



Ⅳ.変換アダプタについて

本製品には、USB→PS/2変換アダプタが付属しています。アダプタを使用しない場合の本製品は、**USBマウス互換**として動作しますが、アダプタを使用すると**PS/2マウス互換**としてご使用になります。

Ⅴ.オプティカルセンサーについて

本製品は従来のマウス底面にあったボールが無く、光学式のセンサーによって接地面の模様を読み取り、マウスカーソルを動かしています。これの特徴は、ボール式マウスのようにマウス内部の定期的な掃除の必要性が無く、またマウスパッド等の摩擦面も必要ありません。さらに、オプティカルセンサーは従来品より飛躍的に読み取り精度が向上された(分解能)800dpiセンサーを採用。より正確で緻密なカーソルの移動が可能になりました。

⚠ 注意

紙や机、またズボン等の布上でも、細かな模様が存在すれば動作は致しますが、ガラス等の何も模様のない面、光の乱反射を起こすような光沢のある面、真っ黒又は真っ赤な面ではセンサーの性質上正しく動作しませんのであらかじめご了承下さい。

Ⅵ.動作環境

- ◆ 必要なハードウェア
 - 変換アダプタを使用する (PS/2互換マウスとして使用)
PS/2ポート内蔵のDOS/V互換機
 - 変換アダプタを使用しない (USBマウス互換として使用)
USBポート内蔵のDOS/V互換機
- ◆ 必要なソフトウェア
 - Windows 98、Me、2000、XP
(但しWindows 98ではサイドボタンA・Bがご使用になれません。
必ず同梱のマウスユーティリティをインストールして下さい。)

Ⅶ.製品仕様

MUS-CST14シリーズ			
	マウス	受信機	充電器
カーソル駆動方式	オプティカル式		
分解能	800dpi		
インターフェイス	USB		
コネクタ	USB Aコネクタ		
ケーブル長			150cm
使用周波数	27.045MHz/27.145MHz (ID:256通り)		
変調方式	FSK変調方式		
サイズ	W:55×D:98×H:37(mm)	W:22×D:63×H:16(mm)	W:69×D:81×H:96(mm)
最大消費電流	60mA以下	30mA以下	300mA以下(充電時)

- ◆ Windowsは米国Microsoft社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、各社の商標及び登録商標です。なお本書では、TM、®マークは明記していません。
- ◆ 本製品の仕様及び外観内容、また本書の内容については改良のため将来予告なしに変更する場合があります。

インストールの方法

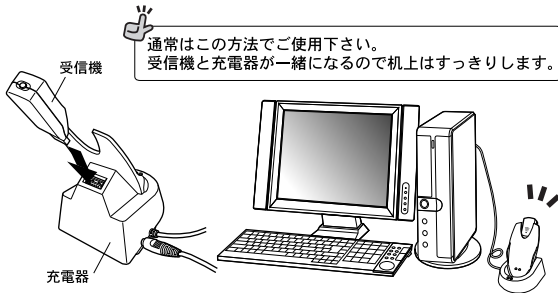
I. 本製品ご使用の前の確認

初めに、Windows標準以外の他社製マウスドライバがインストールされている場合は、必ずそれらのアンインストール(ドライバの削除)を行って下さい。この設定を行わないと、マウスが正しく動作しない事があります。

II. パソコンと受信機の接続

まず受信機とパソコンを接続しますが、本製品の接続スタイルは下記の2通りがあります。

- ① 受信機を充電器にセットして、充電器のケーブルをパソコンに接続する方法。



- ② 受信機を直接パソコンに接続する方法。

外出先などではこの方法をお勧めします。
この場合、充電器と一緒に持ち運ぶ必要性がありません。



またどちらの接続スタイルでも、PS/2又はUSB接続の両方に対応します。



PS/2ポートに接続する場合
(変換アダプタを使用する)

1. パソコンの電源を切ります。
2. 受信機又は充電器のUSBコネクタに変換アダプタを取り付け、パソコンのPS/2ポートに接続して下さい。
この時コネクタの向きに注意してパソコンに接続して下さい。
3. パソコンの電源を入れます。



ノートパソコンを使用の方でマウスが正しく動かない場合、バイオスメニューでポインティングデバイスを“無効”又は“使用不可”にして下さい。バイオスの取扱は、お手持ちのパソコンの取扱説明書に記載されています。



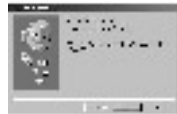
USBポートに接続する場合
(変換アダプタを使用しない)

◆ Windows Me / 2000 / XPの場合

受信機又は充電器のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続して下さい。(パソコンの電源はON/OFFどちらでも構いません。)接続後パソコンが本製品を認識すると、自動的にインストールを行います。

◆ Windows98の場合

1. 受信機又は充電器のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続して下さい。(パソコンの電源はON/OFFどちらでも構いません。)パソコンが本製品を認識すると次の画面が表示されます。“次へ”を押して下さい。



インストール時はまだマウスがご使用になれない為、“次へ”等の操作はキーボードの“Enter”キーや矢印キーを使って操作します。

2. "使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)"にチェックがある事を確認して、"次へ>"を押して下さい。



3. 次の画面でも "次へ>" を押して下さい。
備考：チェックを入れる個所がいくつかありますが、これらにチェックが入っていてもいなくても、どちらでも構いません。



4. 数秒後、次のような画面になれば "次へ>" を押して下さい。



- * 右図のような画面が表示された場合、WindowsのCD-ROMをCDドライブに入れて"OK"を押して下さい。



- ⚠ 注意：パソコンの性能によっては、CDドライブがCD-ROMを認識するまでに時間がかかり、下記のような画面が出る場合があります。時間を置いて"OK"を押して下さい。
また、Windowsがプレインストールされているパソコンの場合、"ファイルのコピー元"の欄C:¥Windows¥Options¥CABS と入力して下さい。

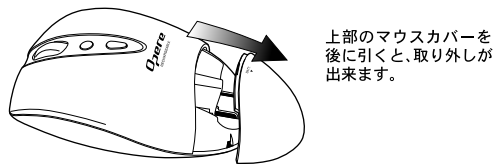
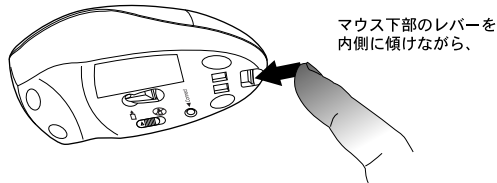


5. 最後に次のような画面になれば "完了" を押して下さい。
インストールは終了します。

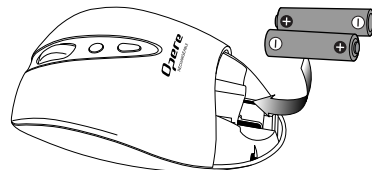


Ⅲ. 本体(ハードウェア)のセットアップ

1. マウスに電池を挿入します。



2. 単4形 ニッケル水素充電電池又は乾電池を下図のように入れて下さい。



警告

電池の極性(+、-)は絶対に間違えないで下さい。
発熱、液漏れ、破裂の恐れがあります。

警告 電池の入れ換えを行う際に

電池設定スイッチ

上側:充電電池用 設定位置
(充電器で充電できます。)

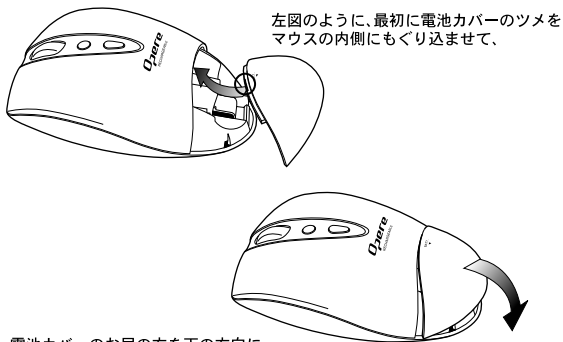
下側:乾電池用 設定位置
(充電器に置いてても充電されません。)

本製品は充電電池と乾電池(充電できない電池)の両方が使用できます。
電池の入れ換えを行う際は、必ず使用する電池の種類を確認して、マウスの裏の“電池設定スイッチ”を正しく切り換えて下さい。

強制

間違った設定で充電器に立てかけてしまった場合、充電がされない、又は乾電池に充電が開始され、乾電池が発火・破裂・液漏れ、マウスの故障の原因になります。

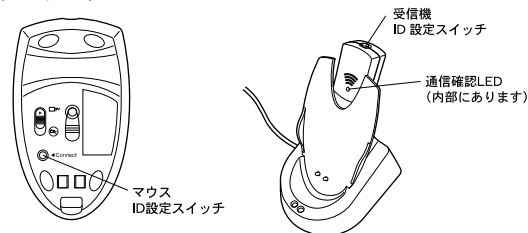
3. 電池カバーを閉じて下さい。



電池カバーのお尻の方を下の方に、“カチッ”と音が出るまで押し込んで下さい。

4. 次にマウスと充電器のID登録を行います。

まずマウス裏側のID設定スイッチを押して、次に受信機側のID設定スイッチを押して下さい。



設定に成功すると、受信機の“通信確認LED”がしばらく点滅し、ディスプレイ上のマウスカーソルが操作できればインストールは完了です。もしマウスカーソルが動かない場合は、このID登録作業をもう一度行って下さい。



電池を交換した時や、電池の充電容量が完全に空になった後は、マウスに登録したIDは消えてしまいます。この場合もこのID登録作業をもう一度行って下さい。

重要

もし、もう一人の方が nearby (半径約1m前後)で同シリーズのマウスをご使用されている場合等では、1つのマウスで双方のマウスカーソルが動作する場合があります。

IDは256通りありますので、この場合もう一度どちらか一方のID登録をやり直して混信を避けるようにして下さい。

但し、電波の特性上、お互いのマウスのID設定が異なっても距離があまりにも近いと、電波干渉が生じる為正しく動作しない事があります。

ご使用において

本製品は、繰り返し充電してご使用頂ける充電式のコードレスマウスです。ご使用に際して重要な内容がありますのでよくお読みになり、各機能・注意事項をよくご理解の上、正しくお使い下さい。

I. 電池残量監視機能について

本マウスには、電池残量監視機能がついています。電池残量が低下すると、ホイール部分がマウスを操作する毎に点滅してお知らせします。

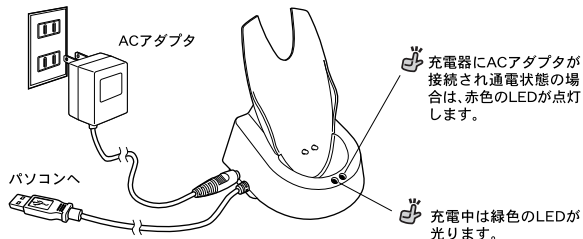


電池残量が無い時にマウスを操作するとホイール部分が点滅します。但し、充電残量があまりにも低い(電池2本の総電圧が1.2V以下)の場合は、点滅しません。

LEDが点滅し始めたら電池残量は殆どありません。充電電池をご使用の場合は充電を行って下さい。乾電池をご使用の場合は、新しい物に取り換えて下さい。

II. マウスの充電について

マウスに充電を行うには、充電器にACアダプタが接続されていなければ充電できません。必ず本製品に付属のACアダプタをお使い下さい。充電器にマウスを置いて充電を開始すると、充電器の“充電中表示LED”(緑色)が点灯します。このLEDが消灯すれば、フル充電状態です。



△重要: 本製品に使用可能な充電電池について



強制

充電電池をご使用・お買い求めの際は、
単4形 ニッケル水素充電電池 (Ni-MH)
容量 700mAh以上

の物をお買い求め下さい。

通常、ニッケル水素充電電池の寿命は約500回程度の繰り返し充電が可能ですが、ご使用の環境や充電頻度により寿命は異なります。(充電電池は“充電残量警告LED”が点灯してから充電した方が、寿命は長くなります。)

充電してもすぐに電池がなくなる場合(マウスが動かなくなる場合は、充電電池交換のサインです。



Ni-MH

ニッケル水素充電電池のリサイクルにご協力下さい。

ご使用済みのニッケル水素充電電池は、貴重な資源です。再利用されますので普通ゴミ等と一緒に廃棄せず、リサイクルにご協力をお願いします。

※ 充電時間と連続使用時間について ※

本製品に付属の充電電池をご使用の場合(容量800mAhの場合)、充電容量が空の状態から充電を開始して、充電器の“充電中表示LED”が消灯するまでの時間はおよそ5時間で、連続約13時間の使用が可能です。

充電を行った時間に対し、連続使用できる時間は下記ようになります。

充電時間	連続使用可能時間
約 5 分	約 3 分
約 15 分	約 10 分
約 1 時間	約 3 時間
約 5 時間	約 13 時間

※ 充電電池は使用せず長時間放置して置いた場合、自己放電します。必ず充電してからお使い下さい。



本製品は充電中表示LED(緑色のLED)が消灯しても、満充電状態を持続させるために充電電流は流れています。製品には問題ありませんが、長期ご使用にならない場合は節電の為に充電器のACアダプタを抜いて、充電器の電源をOFFして下さい。(赤色の“ACアダプタ接続確認LED”を消灯の状態にして下さい。)

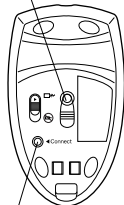
Ⅲ. マウスのスリープモードについて

マウスを約10分以上動作させずに放置すると電池の消耗を抑える為に、自動的にスリープモードに入りマウスを動かしてもカーソルが動かなくなります。通常モードの復帰には、右又は左クリックを行って下さい。受信機側の「通信確認LED」が点滅すれば復帰は完了です。

Ⅳ. マウスの電源OFFについて

本製品のマウスは、スリープモードによる自動的に電源OFFする機能の他に、手動で電源をON/OFFにする機能も持っています。かばんに入れて持ち運ぶ時などの場合は、下記の方法でマウスの電源をOFFにして頂くと、電池消耗をさらに抑える事が出来ます。

光学センサー
LED



ID設定スイッチ

電源をOFFにする時：

マウス裏にある、ID設定スイッチを3秒間程押し続けると、光学センサーのLEDが一瞬明るく光ってから、消灯します。これでマウスの電源はOFFになっています。

電源をONにする時：

この方法でマウスをOFFにさせ、再びマウスをONにしたい時は、ID設定スイッチを1回押して下さい。すぐに光学センサーのLEDが点灯を始め、マウスが使用出来ます。

Ⅴ. 通信距離について

マウスと受信機の最大通信可能距離は約1mですが、コンピュータ・電子機器・コードレス機器等が多いオフィス環境によってはそれ以下になる場合もあります。

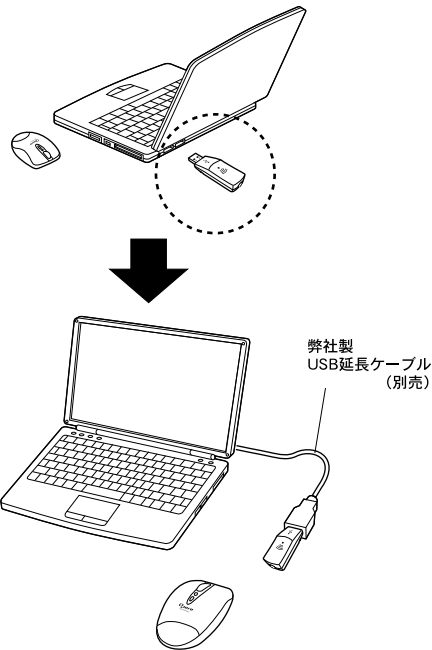
受信状態が悪い場合（マウスを動かしてもカーソルの動き方が鈍い時や、動作がおかしい時など）は、受信機（充電器）の位置や向きを変えて下さい。

また電波の性質上、金属製の机の上での使用や金属物質の物が電波送信路上にある場合は、電波が乱れ極端に通信距離が短くなります。

このような場合、

① 机が金属製の場合、出来るかぎり木製の机でご使用下さい。

② USBポートが背面にしかないノートパソコンに受信機を直接接続する場合、別途、弊社製USB延長ケーブルをお買い求め頂き、受信機を手前に設置するようにして下さい。



● マウスが動きません。

1. P S / 2 接続（変換アダプタを使用）をされている場合。
ノートパソコンをご使用の方に多い症状ですが、ノートパソコン内蔵のポインティングデバイスと競合している可能性があります。この場合、パソコンの取扱説明書をご覧になって、ポインティングデバイスを無効にしてください。
2. U S B 接続（変換アダプタを使用しない）をされている場合。
この場合はまず、パソコンのBIOS設定でUSBポートが使用可能な状態か確認して下さい。次にOS上（コントロールパネル → システムのプロパティ → デバイスマネージャ）でも、USBコントローラーが使用可能な状態か確認して下さい。（設定・操作方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。）

● ホイールを回しても画面が移動しません。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、画面移動（スクロール）機能に対応していないソフトもあります。また、古いアプリケーションソフトの多くは、スクロール機能に対応していませんのでご注意ください。（スクロール機能は、Microsoft Office 97互換で作られているアプリケーションソフトに対して動作します。）

もしWindowsフォルダ上で動作しない場合は、システムの初期設定値が変更になっている恐れがあります。以下の事を試して下さい。

1. 他社製のマウスドライバがインストールされていませんか？
必ずアンインストールを行って下さい。
2. 弊社ホームページにて、システムの設定値を初期に戻すプログラムを公開しております。（Windows 98/Me用です）
ダウンロードを行って試して下さい。
（場所は、<http://www.loas.co.jp/CKTPRO.htm> の、“修正プログラムのダウンロード” をクリックして下さい。）

● しばらく使用した後、マウスカーソルの動きが鈍くなり始めました。

ほとんどの場合が電池の容量切れです。

乾電池をご使用の場合は、新しい電池に交換して下さい。

充電電池をご使用の場合は、充電を行って下さい。充電してもすぐに電池残量が無くなる場合は、充電電池の寿命です。ページ10を参照して新しい物に交換して下さい。

商品に関するお問い合わせは下記ユーザーサポートセンターまで
ロアスサポートセンター TEL.072-361-1830

《受付時間 9:00~17:00》【土・日・祝・祭日を除く】

E-mail support1@loas.co.jp [ロアスホームページ](#) <http://www.loas.co.jp>